**加賀本多博物館**

加賀本多博物館には、本多家の豊富な歴史的工芸品がある。本多家は、加賀藩（現在の石川県とその周辺）で最も裕福な武家だった。この博物館には、兜（かぶと）、刀剣と馬鎧（うまよろい）などの、コレクションがある。訪れると、武士の生活様式や本多家の栄光についてよく理解できる。

本多家は、加賀藩の領主・前田家に仕える家老の長であった。莫大な加賀藩の歳入は、実質的には、本多家が他藩の大名よりも裕福であったことを意味した。本多家は自身の家臣たちを抱え、彼らは金沢の広い地域にわたり住んでいた。その地域はまるで城下町のようで、城下町の中にさらに城下町があるようだった。本多家はその高い身分から、加賀藩の中でも政治的に重要な地位にあった。

この博物館は、赤レンガで建てられた、かつての武器庫内にある。ここは、本多の森公園内にある石川県立歴史博物館とつながっている。